

せいぶ

No.15(2010年2月)

発行:上野西部地区住民自治協議会 総務. 広報. 人権部会
伊賀市上野福居町(上野西部公民館内)
<http://www.uenoseibu.com/>

市長との

地区懇談会開催

市長や市の関係者と上野西部地区の住民との地区懇談会が1月21日19時より上野西部地区市民センターにて開催されました。

議題として行政側から

1. 自治会と住民自治協議会の役割について
西部地区から

2. 中心市街地活性化事業

3. 下水環境について

が提案され、約2時間にわたり熱心に懇談しました。



主な市と地区との懇談内容は次の通りです。

自治会と住民自治協議会の役割について

冒頭、市より、2つの組織の役割分担について自治組織あり方検討委員会を作り、整理をしている途中との説明がありました。たたき台(市よりの案)として、行政への窓口を住民自治協議会とすること、地区委員制度の見直しをすることを検討委員会に提案したとの説明がありました。現行では市長が自治会や町内会の代表者を地区委員に委嘱しているのを、町・区からの届出による認証制に改めたい、又それに合わせて市よりの報酬は住民自治協議会に一括して交付される方向等を自治組織あり方検討委員会で検討中とのことでした。これらについての主な質問と答えは次の通りです。

(会) 2つの組織の役割分担について市はどのように考えているのか。

(市) 自治会は近隣地域における住民に最も身近な欠かすことの出来ない組織である。一方住民自治協議会は小学校区のような(より大きな)単位でまちづくりなどの大きな課題を分担して欲しい。

自治会は住民自治協議会の中心的な役割を担って欲しい。

(会) 自治協議会への加入は任意なのか。

(市) その通りです。ただ検討委員会では現在地域住民全員が加入する案を検討中です。

その他自治会の法人化に関する質問も出ました。

中心市街地活性化事業について

八尾会長と田中産業・建設・町づくり部会長より提案説明があり、その中で市の庁舎は現在の位置にあることが西部住民の一致した要望であることを表明致しました。

- (会) 活性化48事業のメニューの変更が可能なら、その中に上野天神祭を事業に入れて欲しい。
- (市) 活性化事業も3年目を迎えます。状況を見て必要なものはメニューを変更又は拡大したい。市は来年度から市長直轄の推進室で取り組んで行きます。活性化事業が一定の成果を挙げるよう各団体の力添えを頂き頑張ります。
- (会) 以前から駅前再開発について城下町にふさわしい建物をお願いしてきた。せめて東大手門の表示は希望する。地下駐車場を水脈のある所に作るの？
- (市) その話は聞いていると思う。表示についても検討中と思う。(担当者不在の為)
- (会) 事業仕訳の影響はあるのか
- (市) 以前から実施されている事業であり、あまり出てこないと思っている。
- (会) 市街地再開発の新ビルについて中身が埋まっていないのでは。また銀行が床面積を取りすぎている。駐車場問題で丸之内ルネッサンス計画も検討対象にしてはどうか。
- (市) 過去からの経緯がありますが、駐車場は市民や観光客に利用してもらえようきちっと整理していきたい。
- (会) 市街地活性化の為50年前の都市計画の道路計画を再考できないか。現状では新旧の建物が入り混じり、のこぎり状態の町並になりつつあります。天神祭の為電柱や架線の改修(地中化)が必要では。
- (市) 天神祭の継承は必要です。祭りにて電線の処置の状況は見ています。電線の地中化には地上にBOXが必要だが、置ける場所の検討が出来ていない。地元でも設置場所を相談して下さい。

下水環境について

八尾会長より提案説明があり、続いて徳居町と向島町の代表者から生活基盤が出来ていない・臭いが大変など補足説明がありました。

- (会) 去年の往古(おも)川の水質検査の結果は。えひめAIとの兼ね合いはどうか。
- (会) 往古(おも)川のBOD(生物化学的酸素要求量)の数値がひどい。関係地区での合併浄化槽や単独浄化槽の割合や法定検査を受けている割合はどの程度か。
- (市) 生活廃水が原因、浄化槽の管理の問題がある。浄化槽普及割合は約42%、法定検査受検率は約24%です。受検率を上げる対策を現在検討中です。
又えひめAIは原液をそのまま流すとBODの数値が上がります。
下水については旧上野市の時代から大きな課題であるが、22年度中には一定の方向性が出せるよう考えていきたい。

(市) は伊賀市側の発言 (会) は会場からの発言です。
(おことわり) 懇談会の抜粋です。ご了承ください。